
I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査項目	3
3. 調査の設計	3
4. 回収結果	3
5. 調査実施機関	3
6. この報告書の見方	4
II. 調査結果の分析（在住者意識調査）	5
1. 回答者の標本構成	7
2. 地域での生活	10
(1) 居住年数	10
(2) 住み心地	12
(3) 定住意向	14
(4) 住みやすさと定住意向の推移	16
(5) 希望する転居先	20
(6) 地域への愛着	22
(7) 現在参加している地域活動	24
(8) 今後参加したい地域活動	26
(9) 居住地域の満足度と今後の発展の方向性	28
(10) 居住地域の満足度×地域への愛着	54
3. さいたま市のイメージ	56
(1) さいたま市のイメージ	56
(2) さいたま市の発展の方向性	58
(3) さいたま市について知っているもの	60
4. 市政との関わり	62
(1) 市が発信する情報の入手方法	62
(2) 市が発信する情報で特に知りたいもの	64
(3) 市役所の利用実態	66
(4) 市職員のイメージ	68
(5) 市役所の利用実態別「市職員のイメージ」	70
(6) 市民の声を聴く事業の認知度	71
(7) 今後利用してみたい事業	74
5. 市政への満足度・重視度	76
(1) 図、表中の項目表示簡略化対照表	76
(2) 施策や事業の満足度	77
(3) 施策や事業の満足度の『不満（計）』	78
(4) 今後力を入れてほしい施策	81
(5) 今後力を入れてほしい施策と満足度の『不満（計）』比較	86

目次

6. 子育て支援	87
(1) 「子育て支援」で特に重視すべき施策	87
7. SDGs	89
(1) SDGsの認知度	89
(2) さいたま市が「持続可能な都市」となっていくために実現を重視する目標	91
(3) SDGsを意識した行動の有無	93
8. 今の地域を選んだ理由	95
(1) 住み始めた年齢	95
(2) 以前住んでいた地域	97
(3) 以前の場所から引っ越してきたきっかけ	99
(4) 今の地域を選んだ理由	101
Ⅲ. 調査結果の分析（在勤者意識調査）	103
1. 回答者の標本構成	105
2. さいたま市のイメージ	106
(1) さいたま市のイメージ	106
(2) さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】	108
(3) さいたま市の発展の方向性	109
(4) さいたま市の発展の方向性【在住者と在勤者比較】	111
(5) さいたま市について知っているもの	112
(6) さいたま市について知っているもの【在住者と在勤者比較】	114
(7) さいたま市が発信する情報の入手方法	115
(8) さいたま市が発信する情報の入手方法【在住者と在勤者比較】	117
(9) 住みやすいまちの条件	118
(10) さいたま市は住みやすいか	120
3. 市内での活動	122
(1) 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度	122
(2) 立ち寄る目的	124
(3) 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向	126
Ⅳ. 自由意見	129
1. 自由意見（在住者意識調査）	131
2. 自由意見（在勤者意識調査）	151
Ⅴ. 調査票と単純集計結果	163
1. 在住者意識調査票と単純集計結果	165
2. 在勤者意識調査票と単純集計結果	181